Ⅰ　調査の概要

１．調査目的

この調査（県民生活や県の取組みに関する意識調査）は、個々の政策課題に関する県民の意識及び本県の取組みの基本方針である「くまもと新時代共創基本方針」とこれを具体化した「くまもと新時代共創総合戦略」に沿った施策に対する県民の満足度や要望などを調査し、今後の本県の政策立案や施策展開等に必要な基礎資料を得ることを目的とするものです。

２．調査項目

（１）基本方針１　こどもたちが笑顔で育つ熊本
- 1-1　教育・こどもについて　〔問1、2〕
- 1-2　ワーク・ライフ・バランスについて　〔問3〕
- 1-3　里親制度について　〔問4〕
- 1-4　基本方針１に関する施策展開について　〔問5〕

（２）基本方針２　世界に開かれた活力あふれる熊本
- 2-1　ＴＳＭＣの波及効果について　〔問6〕
- 2-2　人材不足・担い手不足について　〔問7〕
- 2-3　民間事業者との契約について　〔問8〕
- 2-4　多文化共生について　〔問9、10〕
- 2-5　公共交通について　〔問11、12、13〕
- 2-6　農林畜水産物・食育・食の安全安心について　〔問14、15、16、17、18〕
- 2-7　歴史・文化について　〔問19、20、21〕
- 2-8　運動・スポーツについて　〔問22〕
- 2-9　基本方針２に関する施策展開について　〔問23〕

（３）基本方針３　いつまでも続く豊かな熊本
- 3-1　地下水・環境保全について　〔問24、25〕
- 3-2　ｾﾞﾛｶｰﾎﾞﾝ社会、ｻｰｷｭﾗｰｴｺﾉﾐｰ（循環経済）について　〔問26、27〕
- 3-3　生物多様性について　〔問28〕
- 3-4　食品ロス削減問題について　〔問29、30〕
- 3-5　人権・男女共同参画について　〔問31、32、33、34〕
- 3-6　障がい者施策について　〔問35、36、37、38〕
- 3-7　動物愛護について　〔問39〕
- 3-8　基本方針３に関する施策展開について　〔問40〕

（４）基本方針４　県民の命、健康、安全・安心を守る
- 4-1　防災について　〔問41、42、43、44〕
- 4-2　医療等について　〔問45、46、47〕
- 4-3　高齢者の福祉・介護について　〔問48〕
- 4-4　障がい者の社会参加について　〔問49〕
- 4-5　孤独、ひきこもりについて　〔問50、51、52〕
- 4-6　自転車保険について　〔問53〕
- 4-7　基本方針４に関する施策展開について　〔問54〕

（５）県の広報媒体について　〔問55〕

（６）しあわせ実感度について　〔問56、57、58〕

（７）県政に対するご意見

３．調査設計

（１）調査時期　　令和8年6月12日（金）～令和8年7月10日（金）（29日間）
　　但し、7月24日（金）に収受したものまで有効とした。
（２）調査対象者等　　県内在住の満18歳以上の男女3,500名（無作為抽出、郵送法）
（３）回収結果　　有効回答者数1,598名（回収率：45.7%）

４．調査対象者の抽出

県内全市町村の満18歳以上男女の人口構成比により標本数3,500を按分して、市町村ごとの標本数を決定し、各市町村の住民基本台帳より調査対象者を無作為抽出しました。
※人口は、熊本県推計人口調査結果 第4表（令和7年(2025年)10月1日現在、県統計調査）を使用。

５．報告書利用に当たっての留意事項

（１）過去の調査（2025年、2024年、2023年、2022年）と比較可能な設問については、過去の調査結果を併せて示しています。

（２）各設問中の「ｎ」の数値は、各調査年度における、無回答を除いた回答者総数を示しています。

（３）集計表中の区分は次のとおりです。

「除無」：無回答を除いた割合
「ＳＡ」（Single Answer）：単一回答
「ＭＡ」（Multiple Answer）：複数回答
「ＭＴ」（Multiple Total）：複数回答における割合の合計

（４）小数点以下第二位の四捨五入により各項目の合計が100.0%とならない場合があるため、最多の項目において端数処理しています。最多の項目が2つ以上ある場合には、そのうち若番の項目において、端数処理しています。

（５）今回調査の回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳は、次の表のとおりですが、実際の人口構成と差異があります。質問内容によっては、男女や年代の違いによる影響を受けることも考えられます。

６．回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳

男女別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
男性	653,566	46.7%	622	41.2%	-5.5%
女性	745,170	53.3%	885	58.6%	5.4%
その他	-	-	2	0.1%	-
合計	1,398,736	100.0%	1,509	100.0%	

年代別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(C)	人数	構成比(D)	(D)-(C)
18～19歳	29,161	2.1%	15	1.0%	-1.1%
20～29歳	141,466	10.1%	79	5.2%	-4.9%
30～39歳	159,507	11.4%	113	7.4%	-4.0%
40～49歳	204,698	14.6%	184	12.1%	-2.6%
50～59歳	213,227	15.2%	245	16.1%	0.8%
60～69歳	218,743	15.6%	298	19.5%	3.9%
70歳以上	431,934	30.9%	592	38.8%	7.9%
合計	1,398,736	100.0%	1,526	100.0%	

居住地域別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(E)	人数	構成比(F)	(F)-(E)
熊本市	600,077	42.9%	533	36.9%	-6.0%
宇城	82,563	5.9%	96	6.6%	0.7%
玉名	122,573	8.8%	101	7.0%	-1.8%
鹿本	39,040	2.8%	74	5.1%	2.3%
菊池	152,118	10.9%	122	8.4%	-2.4%
阿蘇	47,606	3.4%	81	5.6%	2.2%
上益城	67,357	4.8%	83	5.7%	0.9%
八代	106,481	7.6%	89	6.2%	-1.5%
芦北	33,736	2.4%	89	6.2%	3.7%
球磨	63,485	4.5%	90	6.2%	1.7%
天草	83,700	6.0%	88	6.1%	0.1%
合計	1,398,736	100.0%	1,446	100.0%	

※実際の県人口は、熊本県推計人口調査結果報告（令和6年（2024年）10月1日現在。県統計調査課）を使用。

7．居住地域の区分

熊本市	熊本市（中央区、東区、西区、南区、北区）
宇城	宇土市、宇城市、美里町
玉名	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町
鹿本	山鹿市
菊池	菊池市、合志市、大津町、菊陽町
阿蘇	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村
上益城	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町
八代	八代市、氷川町
芦北	水俣市、芦北町、津奈木町
球磨	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村
天草	天草市、上天草市、苓北町